

まちかど

# ネットワーク

## お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の話題をお届けしています。

広報広聴課☎51-0123内線2822へご連絡ください。

広報ふじで  
まちの話題を発信

## まちかどネットワーカー

# を大募集します!!



まちかどネット  
ワーカー公共施  
設見学から

「まちかどネットワーカー」では、市民の皆さんのが活動や地域の話題などをお伝えしています。まもなく二十四万人に届きそうなほど多くの皆さんのが住み、広い面積を持つ富士市。私たちのまちは多くの生活や自然があります。しかし、市内の生きた情報を収集するには、編集スタッフの力だけでは限界があります。

そこで、地域の新鮮な話題などを提供していただく「まちかどネットワーカー」を募集します。ネットワーカーさんは、いわば「地域の情報通信員」。あなたの周りの話題などを広報ふじで発信してみませんか。皆さんのがたくさんのご応募お待ちしています。

●**どんなん活動をすればいいの?**  
身近で見つけた自然や出来事、情熱的な人やグループの話題など「皆さんにぜひ伝えたい」と思った情報を、編集室までお寄せください。方法は、手紙、電話、ファックス、Eメールなど何でも構いません。

●**任期はどのくらい?**  
任期は一年間。申し訳ありませんが報酬はありません。新たな人の出会いなどがきっと財産になると思います。

六月九日(金)までに、電話またはFAX五一一〇一二三 内線二八二三

Eメール kouhou@city.fuji.shizuokajp

●**応募資格は?**

市内在住で、富士市が好きな人ならどなたでも応募できます。年齢や性別などは問いません。

毎年六月第二土・日曜日に行われる吉原祇園祭は、吉原二十四町、五つの神社が連合して行われる伝統のお祭り。祭りのメインの一つは、二十台もの山車の華やかで迫力満点な引き回しです。

木之元神社の氏子となつていて新追町では、ことしのお祭りで新しい山車を披露します。昨年までの山車は昭和七年につくられたもの。老朽化が進んだため、切りのいい二〇〇〇年に新しい山車をお披露目できるように、町内挙げて六年前から準備を進めてきました。多額の費用は、町内の皆さんからの寄附や月々の積み立て、また、町内で行う廃品回収の収益などを



▲吉原祇園祭のメインの一つ  
「山車の引き回し」

▶新追町の皆さんと新しい山車



充てて工面しました。新しい山車は竜の彫刻など職人の技を随所に施した見事なもの。祭りの中心となる青年の意見も取り入れて太鼓をたたく位置を高くしたり、前の山車にもあつた「おかげ」と「ひよっこ」の飾りを今回も取り入れたりしました。

新追町町内会長の三枝敏明さんと副会長の長澤清さんは、「この山車が私たちのひ孫ややしゃごの代にも町内の財産として受け継がれ、祭りのよき思い出を残していくほしいですね。私たちにとって東海道一の山車だと思っていました。ことしのお祭りが待ち遠しいですね」と話してくれました。

六月十・十一日に行われる吉原祇園祭で

新追町が新しい山車をお披露目

